

News & Information

2010/6/1

[米国呼吸器学会において PC-SOD の研究成果に関する講演を行いました]

この度、当社取締役会長（熊本大学教授・同創薬センター長）水島徹が、米国呼吸器学会(American Thoracic Society : ATS)総会において PC-SOD 吸入投与の研究成果に関する講演を行いましたのでお知らせいたします。

PC-SOD は、多くの疾患の原因となっている活性酸素を除去する SOD の細胞親和性と血中安定性を高めたDDS製剤であり、既に注射剤の研究において日本で特発性間質性肺炎ならびに潰瘍性大腸炎を対象疾患とした第Ⅱ相臨床試験が終了しております。

現在、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の助成のもと、特発性間質性肺炎の中でも最も頻度の高い病態のひとつである特発性肺線維症を対象疾患とした吸入投与の研究開発を、当社の創薬事業におけるメインテーマとして取り組んでおります。

米国呼吸器病学会は、世界で最も権威のある呼吸器学会のひとつであり、この度米国ルイジアナ州ニューオリンズにて開催された総会において当社取締役会長の水島徹が講演者として登壇し、PC-SOD の分子機構や、上述の PC-SOD 吸入投与が特発性肺線維症および慢性閉塞性肺疾患（COPD）の動物モデルにおいて顕著な治療効果を示したこと等に関して発表をおこないました。

特に特発性肺線維症に関しては、日本で既に販売されている医薬品が、米国においては、当局である食品医薬品局（Food and Drug Administration : FDA）から承認されなかったことが最近公表されたため、画期的な治療薬のニーズが更に高まっており、世界中の臨床医から PC-SOD の臨床開発に関して多くの質問と高い期待が寄せられました。

PC-SOD の研究開発につきましては、臨床試験開始に向けて準備を進めるとともに、中国、米国での組成物（物質）特許取得をはじめ複数の国々への特許出願を完了しており、将来の上市および収益化に向けた取り組みに尽力いたしております。治療を必要とする患者様に一刻も早く新たな医薬品をお届けできるよう、今後とも研究開発に邁進して参ります。

(ご参考)

米国呼吸器学会 (American Thoracic Society : ATS) WEBサイト

<http://www.thoracic.org/>

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社 LTT バイオファーマ IR 担当

〒105-0022 東京都港区海岸一丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 3 階

TEL : 03-5733-7391 / FAX : 03-5733-7397 E-mail : contact@ltd.co.jp